

教育学部心理・教育実践学専修カリキュラムマップ

養成人材	教職及び教科に関わる学問並びに芸術・スポーツ諸領域の総合的な研究及び教育を通して広く教育の発展に寄与し、主体的で豊かな人間性を基底としつつ教職に必要な専門的な知識・技能を身につけた、理論及び実践の両面にわたる力量ある質の高い教員の養成				
学位授与の方針	①専門的な深い知識の修得に関連する事柄 ○課程・コース・専修等ごとに定められた教育に関する専門的な知識・技能 ・教職に関する専門的な知識・技能 ・教科や専門分野に関する専門的な知識・技能 ②専門性のある幅広い基本的知識の修得に関連する事柄 ○教育の基盤となる基本的知識、態度、能力 ・日本国憲法に関する基本的な理解 ・心身の健康に関する基本的な理解と態度 ・人文学・社会科学・自然科学に関する幅広い理解 ・英語を用いて意思を疎通させる能力 ・情報リテラシーとプレゼンテーション能力 ③学部における人材養成の目的に合致した資質・能力の獲得に関連する事柄 ○力量のある教員に必要な知識・技能を活用できる能力 ・教科や専門分野に関する知識・技能を指導に生かすための方法的技術 ・教育実践を通じた子供理解と実践的指導力 ○教員に求められる人間性と社会性 ・教員としての使命感や責任感、教育的愛情 ・教員としての社会性や対人関係能力 ・社会貢献への強い意欲 ・学び続ける姿勢				
年次	授業科目	到達目標	教育目標 1：教育学部では、力量のある質の高い教員養成を主眼とする。	教育目標 2：教育学部では、課程専修分野ごとに専門的教育を行い、教職の専門性と学問・文化の専門性の両方を修得させる。	教育目標 3：卒業要件として教員免許の取得を必修とし、教員免許・資格の取得に必要な教育課程を編成する。
1	教育における臨床の知	教育における臨床の知の意味を理解し、その視点から教育実践の探求をするスタンスを形成する。	◎	◎	○
1	教材づくりと授業展開	授業づくりと教材開発についての基礎理論を身につけ、いくつかの特徴のある実践事例に基づいて、教材づくりの方法について理解を深める。	◎	◎	○
1	学校・地域とカリキュラム編成	教育を上から統制する「官僚主義」的システムから脱却した地点で、現場教師による自由な教育実践がいかに創造され展開されるのか、その可能性について知的に洞察できるようにする。	◎	◎	○
1	教師の成長と教師教育	実践者としての教師の成長や生き方について、自分なりの考え方を構築し深めることをめざす。	◎	◎	○
1	メディアと学習支援	・初等中等教育における指導場面において教育メディアの特性と学習との関わりについて説明ができる。 ・発達心理学の知見や、それにもとづく最近の教育理論とを具体例を交えて説明できる。 ・小学校において体験活動、特にコンストラクショニズムの教育理論にもとづく学習活動や教材をデザインすることができる。	◎	◎	○
1	発達心理学概論	・小学校における特別活動に関する基礎理論を学ぶ ・各発達段階で、人が他者とかわかり、社会的な存在になっていくプロセスについて理解する。 ・その上で、発達の知識や考え方を、どのように教育現場へと活かしていくのかについて自ら考える力を養う。	◎	◎	○
1	教育評価概論	・学力テストや心理検査などのテスト作成と実施に関わる事柄を理解している。 ・テストの結果の解釈に関わる事柄について理解している。	◎	◎	○
1	カウンセリング概論	学校で活用できるカウンセリングの諸理論を理解する。	◎	◎	○
2	心理・教育実践学入門Ⅰ	・心理学・教育実践学について、複数の基礎学問領域の視点から、その目的や意義を知る。 ・心理学・教育実践学の視点から教育問題へのアプローチ方法について、具体例を挙げて説明できる。	◎	◎	○
2	心理・教育実践学入門Ⅱ	・心理学・教育実践学について、複数の基礎学問領域の視点から、その目的や意義を知る。 ・心理学・教育実践学の視点から教育問題へのアプローチ方法について、具体例を挙げて説明できる。	◎	◎	○

2	教授・学習システム論	<ul style="list-style-type: none"> ・教授・学習過程をデザインする「授業設計」の基本的な考え方について、特に、Instructional Design理論、動機付け理論、その他の理論を具体的に挙げて基礎として説明できる ・教授法の一つとして、ゲーミングシミュレーション教材の特徴やゲーミングシミュレーション手法について説明ができる ・学習課題に応じて、実際にゲーミングシミュレーション教材をつくることのできる 	◎	◎	○
2	授業分析と授業の構成	<ul style="list-style-type: none"> ・授業研・授業の構・教科指導の理論について身につけ・授業の構造に関する基礎的な知識を得る。 ・授業研究を行うための方法を習得し、その方法を用いて授業を分析することができる。 ・分析結果を授業づくり、あるいは授業改善のための視点として提案することができる。 	◎	◎	○
2	表現と教育実践	教育における表現と教育実践の意味連関を理解し、その視点から教育実践の探求をするスタンスを形成する。	◎	◎	○
2	子ども問題と学校文化	教育現場におけるカリキュラムや教育方法の改革の可能性をさぐっている諸事実にふれ、その意義や本質が理解できるようにする。	◎	◎	○
2	総合学習の原理と方法	<ul style="list-style-type: none"> ・総合学習の理念について、深く理解する。 ・発展的な総合学習実践に結びつくような教材開発・カリキュラム開発の方法を身につける。 ・身近な素材・地域の伝統的な特産品などに着目し、自身のくらしをふりかえることができる。 	◎	◎	○
2	発達心理学特講	・子どもの認知や社会性の発達について、最新の知見を学ぶ。その上で、自らの「子ども観」「発達観」を捉えなおす。	◎	◎	○
2	教育評価特講	・心理学の分野で広く用いられている多変量解析的手法を理解し、適切に利用し、結果の解釈ができる。	◎	◎	○
2	カウンセリング特講	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングの体験学習を通して学校で活用できる基本的なカウンセリング技能を身につける。 ・カウンセリングを通して自己理解とともに、児童生徒理解を深める。 	◎	◎	○
2	精神医学特講	・教師として人の心のトラブルをどのように捉え考えるべきか、そのアウトラインを知る。	◎	◎	○
2	心理学実験 I	<ul style="list-style-type: none"> ・教育に関わる心理学的研究を行う上での基礎的な研究手法を身につける。 ・児童生徒の心を科学的に捉え、仮説を実証していくプロセスについて、基礎的理解を獲得する。 ・レポートの書き方と形式を学ぶ。 	◎	◎	○
2	フィールドワーク実習	<ul style="list-style-type: none"> ・学校現場にふれて、児童生徒の特質や心身の状況の理解のための資質・能力を向上させる。 ・教材研究・カリキュラム開発、授業の計画・実施及び学級経営など、教育実践を行う上で必要となる技能と児童理解を結びつけ、それらを支える専門的な知見を総合的に深める 	◎	◎	○
2	心理カウンセリング実習	・適応指導教室などの現場実習を通して、心理学の知識と技術（スキル）を実践的に習得する。	◎	◎	○
3	教育臨床演習 I A	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実践学・教育臨床学領域における専門的な知識や基礎理論を学ぶ。 ・学校教育現場が抱える問題を可視化・課題化して探究し、問題解決的な思考力を養う。 	◎	◎	○
3	教育臨床演習 I B	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実践学・教育臨床学領域における専門的な知識や基礎理論を学ぶ。 ・学校教育現場が抱える問題を可視化・課題化して探究し、問題解決的な思考力を養う。 	◎	◎	○
3	心理学演習 I A	<ul style="list-style-type: none"> ・心理学文献を読み研究知見を学ぶことで、教育の諸問題を心理学の観点からとらえる。 ・心理学各分野のアプローチが学校教育や人格発達の問題解明に果たす可能性を学ぶ。 ・教育・保育や心理臨床の現場について学ぶ。 	◎	◎	○
3	心理学演習 I B	<ul style="list-style-type: none"> ・心理学研究の各技法に接し、教育に関する諸問題を解明する方法を学ぶ。 ・教育・保育や心理臨床の現場について学ぶ。 	◎	◎	○
4	教育臨床演習 II A	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実践学・教育臨床学領域における専門的な知識や基礎理論を学ぶ。 ・学校教育現場が抱える問題を可視化・課題化して探究し、問題解決的な思考力を養う。 	◎	◎	○

4	教育臨床演習Ⅱ B	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実践学・教育臨床学領域における専門的な知識や基礎理論を学ぶ。 ・学校教育現場が抱える問題を可視化・課題化して探究し、問題解決的な思考力を養う。 	◎	◎	○
4	心理学演習Ⅱ A	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児から成人までの個人や社会関係、教育場面の問題について、心理学の観点からの問題設定を試みる。 ・問題に対してふさわしい心理学的アプローチを選択し追究する。 	◎	◎	○
4	心理学演習Ⅱ B	<ul style="list-style-type: none"> ・教育に関する問題を心理学の観点から分析し、論述する。 ・データ分析に基づく知見を明確に発表する。 	◎	◎	○
4	論文	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業論文の作成と発表。 	◎	◎	○